7月25日（木）　13：15 ～ 15：15　　**会場** 社会科教室（2階）

ワークショップ 8（120分）

身近な生きものをテーマとした アクティブ・ラーニング！

川原 洋（かわはら　ひろし）**（一般財団法人）公園財団　環境教育推進室長**

●プロフィール

1967 年生まれ。大阪府立大学農学部入学。造園学を専攻し、同大学院進学と同時に、オーストラリアのメルボルン工科大学（RMIT）に留学。帰国後に同大学院にて修士号（造園学）を取得。1999 年に財団職員として、環境教育プログラム Project WILD の日本導入に携わってから 20 年間、アメリカ発の環境教育プログラム Project WILD の日本における普及活動に尽力。2013 年に幼児向けテキスト Growing Up WILD を完訳。2017 年に Project WID 鳥編テキストの完訳および総合監修を手がける。長年の貢献がアメリカ本国にて認められ、今年 6 月に Project WILD に最も貢献した人だけに贈られる最優秀コーディネーター賞を受賞。

（一財）公園財団に入団したときに、アメリカで開発された環境教育プログラム Project WILD に出会いました。ちょうど日本に導入する年で、英語が得意であった私に、その役割が巡ってきました。Project WILD はアメリカの国家プロジェクトの 1 つとして開発され 1983 年よりアメリカ国内で普及が開始された環境教育指導書です。主に小学生から高校生を対象とし、学校授業で活用するために考案され、「自然を大切に」と理解するだけでなく、「自然環境のために行動できる人」の育成を目指しています。野生動物を題材とした 200 以上のアクティビティで構成され、アクティブ・ラーニングが積極的に組み込まれています。教室内で生き物の魅力を様々な手法で伝え、子どもたちと一緒に考え、その興味を高め、バーチャルではない本物の自然へ子どもたちをつなげることができるプログラムです。生き物の形や色、香り、能力などは、すべて意味があります。Project WILD のアクティビティ体験を通して、楽しみながら学んでいただきます。ここで体験したこと（アイデア）を、是非、皆さんのフィールド（教室など）で試してみて下さい。